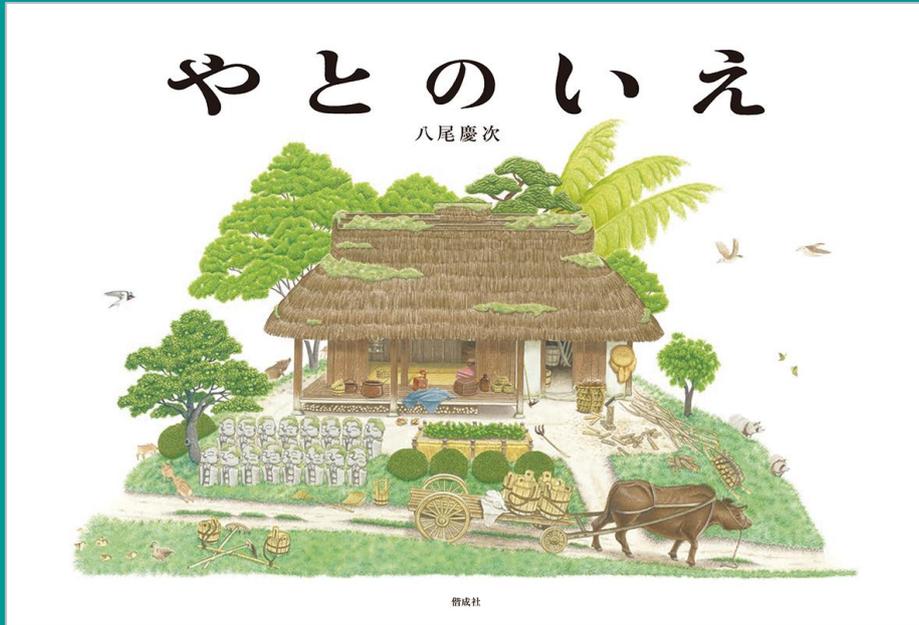




土曜日の会 第6話

時を旅する 多摩丘陵 明治元年～

作：八尾慶次 / 偕成社刊



第68回 産経児童出版文化賞大賞受賞作品

聞き手：小倉美恵子 文筆家
『オオカミの護符』著者

・Special Guests・

藤田 隆広さん 絵本『やとのいえ』企画・編集 / 仙仁 径さん 絵本『やとのいえ』監修

2025. 8.2 土

11:00 ～【会場定員 40名限定】

🎫 会場参加：6,600円<ランチコース込み>

当日参加：7,000円

<*事前に空席をご確認の上、アンジュに電話にてお申込み下さい>



オンライン参加：2,200円 (トークセッション前半のみ)

////////// タイムテーブル //////////

11:00 開場

11:30-12:30 トークセッション前半

12:30-13:30 ランチタイム

13:30-14:30 トークセッション後半

14:30 -15:00 閉演

※お申し込み方法は裏面をご覧ください。

会場にて『やとのいえ』他、地元まつわる
絵本を販売予定！



会場

珈琲&レストラン アンジュ
川崎市高津区梶ヶ谷4-15-3
【TEL】044-861-5861

東急田園都市線「梶ヶ谷駅」下車、
東急バス「梶01」▶梶ヶ谷四丁目下車約5分



★ 時を旅する 多摩丘陵 明治元年～ ★

「昔はどんな土地だったんだろう…」

絵本『やとのいえ』の企画編集を担った藤田隆広さんは、町田市鶴川の団地のそばに育ち、つねづねそう思っていたそうです。長じていよいよ「なぜ、ここに巨大な団地があるのか、できる前には何があったのか」が気になり始め、それがこの絵本を作る入口になったといいます。そして、画家の八尾慶次さん、監修の仙仁径さんとの出会いがそれを実現していきます。藤田さんが感じた「普段は目に映らない多摩丘陵の魅力」は、川崎市の丘陵地域に住む皆さんもきっと感じ取っているのではないのでしょうか。

絵本『やとのいえ』は、多摩丘陵が村だった頃の軒の萱葺屋根のお百姓の家の移り変わりを明治元年から現代に至るまで細密な筆致で描いた「絵巻」のような絵本です。絵本の製作を通して改めて多摩丘陵の「地上」からは見えない魅力に惹かれた若き編集者と監修者のお二人をゲストにお招きし、都市に育った若者の心をも動かす「なつかしさ」の源泉を辿り、自らの体験・体感にもとづくお話を交し合いたいと思います。



kaBos宮前平店では、土曜日の会の特設棚を設け、ゲストの著作を販売しております。この機会に、ぜひ買い求め下さい。

・Special Guests・

🌻 聞き手:小倉美恵子 文筆家『オオカミの護符』著者

藤田 隆広 ふじた たかひろ / 偕成社 編集部



1974年東京・新宿生まれ、鶴川育ち。テレビのAD、立川のけやき出版をへて2003年偕成社入社。主な担当作品に『たまがわ』『のっばのスイブル155』『どうぶつみずそうどう』『やとのいえ』『小惑星探査機「はやぶさ」大図鑑』、星野富弘作品など。児童書業界をめざしたきっかけは、15歳下の妹に絵本を読んでやっていたこと、があるかもしれない。長く水球のゴールキーパーをつとめ、いまはランナー。武蔵野市在住。

八尾慶次さんの『やとのいえ』は、バージニア・リー・partonの『ちいさなおうち』日本版ともいえる作品です。川崎の丘陵部とほぼ同じ文化の土地が舞台です。そして、私は毎週この土地を走ってます！

仙仁 径 せんにけい / 学芸員



1975年奈良県生まれ、相模原市(旧津久井郡城山町)育ち。公益財団法人多摩市文化振興財団学芸員、多摩市みどり環境審議員、小平市および町田市文化財保護審議員。東京都立大学大学院では牧野標本館で植物系統分類学を研究。現在はパルテノン多摩ミュージアムの学芸員として植物観察会の運営や、地域の自然や文化に関する展示を企画している。近年の展示では特別展「牧野富太郎と多摩」(2023年)など。

多摩市で植物調査をし、古老に聞き取りをしてきた経験が活かされました！
新旧住民の価値観の乖離を超えて新たな多摩丘陵の暮らし方が探れたらいいですね。

これまでの土曜日の会

・アーカイブ配信でご覧になれます・

第一話 田園都市と諏訪

ゲスト：伊東豊雄氏<建築家> 聞き手：由井 英<映画作家>

第二話 人は生きものであり 自然のなかにある

ゲスト：中村 桂子氏 <JT生命誌研究館名誉館長>
聞き手：辻 麻里子 <英学塾主宰>

第三話 首都圏還暦

あこがれとうしろめたさの間で

ゲスト：田中優子氏<江戸文化研究者、元法政大学総長、法政大学名誉教授>
聞き手：小倉美恵子

第四話 東京漂流から40年。

宮前平の「新しい家と土地」はいま…。

ゲスト：藤原新也氏<写真家、作家、旅人>
聞き手：小倉美恵子<文筆家>

第五話 「稼ぎ」と「仕事」について考える ものづくりの「もの」とは何か？

ゲスト：内山 節氏 <哲学者>
聞き手：由井 英<映画作家>

土曜日の会
アーカイブ



◆参加申し込み

会場参加 およびオンライン参加のお申込み

下記のURLまたはQRコードよりお申込み下さい

*事前にHomeTownNoteへの会員登録が必要です。



<https://www.hometownnote.com/post/285>

◆お問い合わせ

ささらプロダクション

Tel : 044-982-7233 (平日8~12時)

フォーム:<https://sasala-pro.com/contact/>

企画：土曜日の会

運営：アンジュ+ささらプロダクション

協力：KaBos宮前平店、住吉書房宮崎台駅前店

くまざわ書店鷺沼店、100人の本屋さん